

## 0-13

### 高齢者や衰弱者に対する在宅温熱療法としての 進行癌に対する低温岩盤浴の有用性について

Usefulness of low temperature- base rock bath remedy as in-home thermal medical therapy  
for advanced cancer of elderly and debilitated patients

篠崎 洋二<sup>1)</sup> 上者 郁夫<sup>2)</sup> 佐野 俊二<sup>3)</sup>

1) 医療法人 篠洋会 篠崎クリニック 2) 岡山大学大学院保健学研究科

3) 岡山大学大学院医歯薬総合研究科 心臓血管外科

In the 11th Japanese society for complementary and alternative medicine of last year, base-rock-bath of mild- hyperthermia (36-39°C) was reported to be safely adopted to the far elderly and debilitated patients. This new concept of therapy was effective for the advanced cancer, when the appropriate base-rock was selected. This time, we are to report of 2 cases of advanced gastric cancer and lung cancer. Of the 2 cases with advanced cancer, both showed Partial remission of tumors by base-rock-bath therapy alone.

#### 【目的】

昨年の第 11 回補完代替医療学会において、低温岩盤浴は高齢者や心不全などの重篤な病気を抱えた病人にも安全に適応でき、更に進行癌の治療法として有益であることを示した。今回、我々は 2 例の新しい進行癌症例について報告する。

#### 【方法】

肝転移及び大動脈周囲リンパ節転移を合併した、Stage IV の進行胃癌（94 才、女性）及び、同じく多発性肺内転位を伴う Stage IV の原発性肺癌（61 歳、男性）について低温岩盤浴を単独で施行した。青龍石の岩盤を用いて、36°C - 39°C、40 分程度の低温岩盤浴を原則、毎日施行し、進行癌に対する効果を CT、MRI により判定した。

#### 【結果】

進行胃癌症例において、肝転移が消失、大動脈周囲リンパ節も縮小していた(PR)。また肺癌の症例において無気肺が改善した。

#### 【結論】

青龍石や麦飯石等の適切な岩盤を選べば低温岩盤浴は高齢者や衰弱者に適応可能であり、進行癌に対する良好な治療法として有効性が認められた。この方法は誰に対しても手軽にかつ安価に使用できることから、今後、後期高齢者等における進行癌の治療法及び予防法として有力な方法となると思われる。